

取扱説明書

オールインワン ワイヤレスカメラ・モニター セット



品番

UDR7011

このたびはユニデン オールインワン ワイヤレスカメラ・モニター セットをお買い上げいただきありがとうございます。

- 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
- 本書では、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

もくじ

はじめに

安全上のご注意	3
使用上のお願い	6
電波の到達距離について	6
設置場所について	6
防塵・防水性能について(カメラのみ)	6
電波について	6
夜間撮影モードについて	6
その他	7

ご使用前の準備

本製品の特長	8
本体と付属品	9
各部のなまえ(液晶モニター)	10
各部のなまえ(カメラ)	11
設置をする前に (必ず事前にご確認ください)	12
カメラを準備する	13
液晶モニターを準備する	14
バッテリーパックを取り付ける	14
SDカードスロットに SDカードを挿入する	14
電源をオンにし、 カメラの映像が映ることを確認する	15
カメラを設置する	16
設置場所にカメラを取り付ける	16

基本的な使いかた

表示画面について	17
分割表示モードについて	17
特定のカメラ映像を画面全体に表示にする (全画面表示モード)	17
表示アイコンについて	18
ポップアップメニューを表示する	19
スタンバイモードについて	19
カメラモードを切り替える	20
カメラ映像を自動で切り替える (自動切替モード)	20
カメラ映像を手動で切り替える	21

ズーム表示する	21
ズーム表示にする	21
液晶モニターの音量を調節する	22
簡易トランシーバー機能を使う	22
映像を録画する	23
映像を自動で録画する (動体検知機能で録画する)	24
映像を自動で録画する (スケジュール録画機能で録画する)	24
映像を手動で録画する	24
録画した映像を見る・削除する (録画一覧)	25
録画ファイルを再生する	25
録画ファイルを削除する	25

各種設定

メニューについて	26
メニュー画面を表示する	26
アラーム設定	27
輝度設定	27
一般設定	28
①カメラ設定	28
登録(ペアリング)	28
On/Off	29
解像度	30
②録画設定	30
動体検知録画時間	30
スケジュール録画	31
ファイル上書き(SDカードの上書き設定)	32
マイクOn/Off	32
③システム設定	33
日付と時間	33
タイムゾーン	34
システム情報	34
初期化	35
SDカードフォーマット	35
フリッカー	36
④動体検知設定	36
⑤ネットワーク設定	37
詳細設定	37

パスワードをリセット	38
システム情報	39
⑥ファームウェア更新	39
インターネットダウンロードによる更新	39
SDカードによる更新	40

スマートフォンやタブレットからアクセスする

はじめに	41
おもな機能	41
動作環境	41
アプリをダウンロードし、 インストールする	41
本機をインターネット回線に 接続する	42
スマートフォンアプリを使う	43
アプリに本機を登録する	43
パスワードを変更する	44
アプリの基本的な使いかた	45
デバイスを編集する	47
録画済みの映像を確認する	47

ご参考

故障かな?と思ったら	48
お手入れについて	52
保証書	53
仕様	55

はじめに

■安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。



注意

けがをしたり周囲の物品に損害を与えたりするおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
 一般的注意	 禁止	 一般的指示
	 分解禁止	 電源プラグを抜く
	 ぬれ手禁止	

警告

分解・修理・改造をしないでください

けがや感電などの事故または故障の原因となります。



分解禁止

煙・異臭・異音が出た場合、落下・破損した場合は、使用を中止し、ACアダプターを抜いてください

・落したり、水がかかったり、破損した場合は使用を中止し、ACアダプターを抜く

・煙やにおい、音などの異常が発生したら、使用を中止し、ACアダプターを抜く

火災・感電などの原因となります。

ACアダプターは必ず付属のACアダプターを使用し、他のACアダプターを使用しないでください

また、本機に付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください



電源プラグを抜く



禁止

ACアダプターのコードを破損するようなことをしないでください

・設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込まない

・加工したり、傷つけたりしない

・重いものをのせたり、引っ張ったりしない

・熱器具に近づけたり、加熱したりしない

・ACアダプターを抜く時は、必ず本体を持って抜く

火災・感電などの原因となります。

病院内などの使用を禁止された区域では使用しないでください

医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。



禁止



禁止

次のような場所では設置・使用しないでください

■ 医用電気機器の近く
(手術室・集中治療室・CCUなど)
*CCU: 冠状動脈疾患監視病室

■ 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近く

■ 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の位置

本機の電波で、誤作動による事故の原因となることがあります。

水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほごりの多いところには設置しないでください

火災、感電の原因となることがあります。

ねじなどの小物類は、乳幼児の手の届くところに置かないでください

誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



禁止



禁止



禁止

安全上のご注意 (つづき)

警告

AC100 V 以外での使用、コンセント・配線器具の定格を超える使用、タコ足配線をしないでください

火災や感電の原因となることがあります。



禁止

ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

AC アダプターをぬらさないでください (AC アダプターは防水・防滴構造ではありません。)

感電の原因となることがあります。万一ぬらした場合は、AC アダプターに手を触れず、販売店にご相談ください。



禁止

浴室やシャワー室では使用しないでください

本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。



浴室での使用禁止

AC アダプターは確実に差し込んでください

差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

水をかけたり、ぬらしたりしないでください

火災・感電・故障の原因となります。



禁止

近くに花瓶など水の入ったものを置かないでください

水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。



水ぬれ禁止

雷が鳴り出したら、AC アダプターに触れないでください

感電の原因となります。



接触禁止

機器内部に異物を差し込んだり、針金などの導電物を差し込んだり、接続したりしないでください

感電・火災・故障の原因となります。



禁止

AC アダプターにホコリなどが付着しているときは、AC アダプターを抜いて乾いた布で取り除いてください

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



ほこりを取る

お手入れや長時間使用しないときは AC アダプターを抜いてください

感電や故障の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

移動するときは、AC アダプターをはずしてください

コードが傷つき感電や故障の原因となることがあります。



接続線ははずす

■ バッテリーの取り扱いについて

バッテリー使用前に、必ず機器の取扱説明書、または注意書きをお読みください



注意

本機以外の機器に使用しないでください
また、指定以外の方法で充電しないでください



禁止

漏液、発熱、破裂や発火の原因となります。

バッテリーを直接電源コンセントや自動車のシガレットライターの差込口に接続しないでください



禁止

感電したり、高い電圧が加えられることによって過大な電流が流れ、バッテリーを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

バッテリーを火の中に投入したり、ホットプレートなどで過熱しないでください

絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や保護機構を損傷するだけでなく、発熱、破裂、発火の原因になります。



禁止

バッテリーに高所からの落下など強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください



禁止

バッテリーが変形したり、バッテリーに組み込まれている保護機構が壊れ、異常な電流、電圧でバッテリーが充電される可能性があります。発熱、破裂、発火の原因になります。

バッテリーの端子に直接ハンダ付けしないでください



禁止

熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や保護機構が損傷し、発熱、破裂、発火の原因になります。

バッテリーの充電や放電中に可燃物を上に載せたり、覆ったりしないでください



禁止

バッテリーを発熱、破裂、発火させるおそれがあります。

バッテリーを長期間使用しない場合は機器からはずして湿気の少ないところに保管してください



注意

乳幼児や動物・ペットには、バッテリーの取り扱い、運搬をさせないでください (舐める、口に入れる、噛む等の危険防止)



禁止

電池の使用、充電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたときは、機器あるいは充電器より取り出し、使用しないでください



禁止

そのまま使用を続けた場合、電池が発熱、破裂、発火する原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

警告

バッテリーパックを変形させないようにしてください

万一変形させてしまった場合は<ユニテック>お客様センターにご相談ください。



禁止

バッテリーを水、海水、ジュースなどの液体で濡らさないでください

バッテリーに組み込まれている保護回路が壊れ、異常な電流、電圧でバッテリーが充電され、発熱、破裂、発火の原因になります。



禁止

直射日光の当たるところやストーブのそばなど、高温になる場所での使用や放置はしないでください

液もれ、発熱、破裂や発火の原因になります。



禁止

バッテリーのプラス端子とマイナス端子とを金属で接続しないでください
また、バッテリーをネックレスやヘアピン、コイン、鍵などと一緒に持ち運んだり、保管しないでください

バッテリーのプラスとマイナスがこれらの金属によりショートし、過大な電流が流れ、発熱、破裂、発火、あるいはこれらの金属などが発熱する原因になります。



禁止

バッテリーに釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください

バッテリーが変形、保護機構が破損する可能性があります。発熱、破裂、発火の原因になります。



禁止

バッテリーを電子レンジや高压容器などに入れしないでください

急に加熱されたり、密封状態が壊れたりして、発熱、破裂、発火の原因になります。



禁止

バッテリーはプラス・マイナスの向きが決められています。機器に接続する際にうまくつながらない場合は、無理に接続しないでください

プラス・マイナスを逆に接続すると、バッテリーが逆に充電され内部で異常な反応が起こり、バッテリーを漏液、発熱、破裂、発火させる原因になります。



禁止

バッテリーを分解したり、改造しないでください

バッテリーには危険を防止するためのガス排出弁や保護機構が組み込まれています。これらを損なうと、バッテリーが発熱、破裂、発火する原因になります。



禁止

使用機器及び電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください

不用意な取り扱いには危険を伴います。



禁止

バッテリーには寿命があります
機器の使用時間が短くなったときは、新しいバッテリーとお取り替えください



注意

電池が漏液したり、異臭がするとき、直ちに火気より遠ざけてください



注意

漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。
また液が皮膚に付着したり、目に入った場合はきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚の障害や失明などの原因になります。

本機より電池を取りはずす際、ドライバーや硬貨、鍵など尖ったものでこじって取り出さないでください

電池を変形させるおそれがあります。



禁止

注意

お手入れをするときはシンナーやベンジンなどの薬品を使用しないでください

変質、変形、変色の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かないでください
落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

■使用上のお願い

本製品は、犯罪・盗難防止、災害防止機器ではありません。

電波の到達距離について

本製品の電波到達距離(150m)は、見通し(間に障害物などがない)で、妨害電波がない環境での動作距離です。設置環境や障害物の有無、天候または周囲の状況などにより電波の到達距離は変化します。電波到達距離はあくまでもめやすであり、電波到達距離以内での電波の受信を必ずしも保証するものではありません。

カメラと受信機の間以下のような遮蔽物があったり、周囲に電波を反射する物体等がある場合は、電波の届く距離が極端に短くなる場合があります。

(金属製のドアや戸戸、シャッター、アルミ箔の入った断熱材や金属の板が入った壁、トタン製の壁、コンクリート・石・レンガなどの壁、防火ガラス、壁を何枚もへだてたところ、別棟、スチール棚、金属製フェンス、金網など)

お使いになる前に設置環境をお確かめください。

設置場所について

次のようなところには設置しないでください。

テレビ、ラジオ、エアコン、電子レンジ、パソコンなどのOA機器、無線LAN機器、その他ワイヤレス機器などの近く

電波干渉により、画像が乱れたり、音声が途切れたりすることがあります。また、他の無線機器に障害を与える場合があります。

直射日光のあたる場所や冷暖房器具の近く

誤動作や変形・故障の原因となります。

温度変化の激しいところ

結露により誤動作することがあります。

防塵・防水性能について (カメラのみ)

本製品のカメラには、IP65 (耐塵・耐水型) 相当の防水性能がありますが、完全防水構造ではありません。

カメラを屋外に設置する場合は、雨水などのかかりにくい軒下などに設置することをお勧めします。

なお、ACアダプター、および電源延長ケーブルは防水(防滴)仕様ではありません。水に濡れない場所でご使用ください。

・液晶モニターには防水性能はありません。

電波について

本機は 2.4 ~ 2.4835GHz の全帯域を使用する無線設備です

移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80mです。本機にはそれを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

本機の使用周波数に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、<ユニデン> お客様センター (☎裏表紙に記載) にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えばパーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、<ユニデン> お客様センター (☎裏表紙に記載) へお問い合わせください。

夜間撮影モードについて

カメラ内蔵の照度センサーがカメラ周辺の明るさを感知し、自動で夜間撮影モードに切り替えます。

- ※ 夜間撮影モード時は白黒映像となります。
- ※ カメラに内蔵された赤外線を投光し、被写体が赤外線を反射することで撮影が可能となります。
- ※ カメラの赤外線投光範囲は約5~8mとなっておりますが、投光範囲内に被写体がない場合は、何も映らない状態になります。夜間の映像は、昼間の映像に比べノイズが多く、また被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。
- ※ 夜間、光源のある場所に設置すると夜景撮影モードへの切り替えがされず、赤外線の投光がされない場合があります。設置場所は昼間だけでなく夜間の環境も確認の上、選定してください。

■使用上のお願い (つづき)

■その他

- ・ 本製品で録画した映像を記録したパソコン、ハードディスク、記録メディア等を廃棄・譲渡・返却するときは、個人情報流出を防止するため、記録した映像をすべて消去してください。

■免責について

当社はいかなる場合においても以下に関する一切の責任を負いません。

- ・ 本製品の動作の状態（正常・異常）にかかわらず、犯罪・事故等が発生した場合の損害
- ・ 本製品の設置（取り付け・取りはずしなど）により生じた建物への損害やその他の損害
- ・ お客様ご自身、または権限のない第三者が本製品を分解・修理・改造等を行ったことにより生じた損害
- ・ 地震・雷・風水害・雪害などの自然災害、または当社の責任によらない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害
- ・ 本製品の故障や不具合を含む何らかの理由により映像が表示されない、あるいは録画・録音されなかった場合に生じた損害、および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）
- ・ 当社が関与しない機器やソフトウェア等を本製品と組み合わせて使用したことによる不具合、あるいはそれにより生じる損害
- ・ 本製品により記録された映像が何らかの理由により公となり、または記録目的以外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど

■個人情報保護について

- ・ 本製品により撮影、記録された人物・その他の映像で、個人を判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従い、映像情報は適正にお取り扱いください。
 - ※ 撮影、記録された映像の開示・公開、インターネットでの配信はあらかじめ本人の承諾を得ることが必要となり、本製品を運用する方の責務となりますのでくれぐれもご注意ください。
 - ※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

■プライバシー、著作権および肖像権について

- ・ 本製品を使用して記録された映像を無断で複製、放映、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ・ お客様が本製品で録画した映像を権利者に無断で使用、開示、頒布または展示等を行うと、著作権・肖像権等の侵害となる場合があります。なお、実演や興行、展示物などの中には、監視などの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の対象となっている映像やファイルの伝送は、著作権法で許容された範囲内での使用に限られます。

■用途の制限について

- ・ 本製品は、日本国内での使用を目的として設計されています。海外では使用しないでください。
- ・ 本製品は、一般家庭および店舗での使用を目的として設計されています。よって本製品を生命、財産等に著しく影響を及ぼすおそれのある、高信頼性を必要とする用途に使用することはお避けください。このような用途に使用された場合に生じた損害に対し、当社は一切の責任を負いません。
 - ※ 高信頼性を必要とする用途：化学プラント、医療機器等の制御、その他重要な監視用途等

■商標および登録商標について

- ・ 本書に記載の会社名・製品名・ロゴ・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

※ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、<ユニデン>お客様センターへお申しつけください。

ご使用前の準備

■本製品の特長

●ワイヤレスで簡単設置

カメラと液晶モニター間はワイヤレスのため、電源があればどこにでもすぐに設置が可能。

●スマートフォンやタブレットから映像確認

簡単な登録のみで、外出先のスマートフォンなどから無料アプリでカメラ映像の確認ができます。

●専用アプリケーション（無料）

U Guard™ アプリケーションは、スマートフォンやタブレットへ無料でダウンロードできます。
(iPhone®, iPad®, iPad mini®, iPod touch®, Android™)

●赤外線ナイトビジョン機能搭載

赤外線によるナイトビジョン（暗視モード）を搭載（5～8m）。暗闇の屋外・屋内もしっかり見えます。

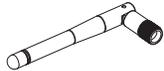
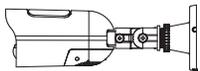
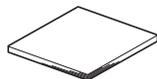
●付属のSDカードへの簡易録画機能搭載

スケジュール・手動・動体検知録画に対応。最大4台のカメラで同時録画が可能（最大フルHD1080P録画）。

●その他の特長

- ▶最大約150m（見通し）の電波到達距離
- ▶デジタル伝送によるノイズの少ないクリアな映像
- ▶傍受されにくく、混信しにくい2.4GHz周波数ホッピング方式
- ▶最大4台までのカメラが登録可能
- ▶液晶モニター
 - タッチスクリーンでの画面操作が可能
 - AC電源、内蔵バッテリーの2電源方式
- ▶カメラはIP65（耐塵・耐水型）相当の防水性能で、屋外（軒下）設置も可能
- ▶カメラ・液晶モニターはそれぞれマイク・スピーカーを搭載
 - トランシーバー機能（カメラ1台 ↔ 液晶モニター間での簡易通話）
 - 音声モニタリング（液晶モニターに1画面表示の場合）
- ▶動体検知機能を搭載
 - 動体検知アラーム（動体を検知した際にアラーム音でお知らせ）
 - 動体検知エリアマスク（動体を検知させたくない映像領域を指定し、除外する機能）

■ 本体と付属品

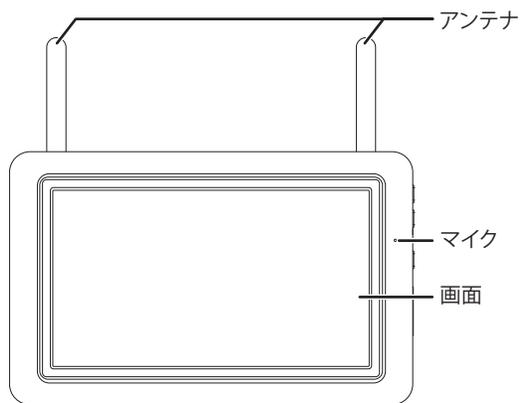
外 観	品 名	数量	外 観	品 名	数量
	7インチ液晶モニター	1		カメラ取付用ネジ、アンカー (各3本)	2
	AC アダプター (液晶モニター専用) (品番：AD-7002)	1		カメラ用アンテナ (出荷時はカメラに仮固定されて います)	2
	リチウムイオンバッテリー (液晶モニター専用) (品番：BT-7001)	1		LAN ケーブル	1
	カメラ	2		SD メモリーカード (8GB)	1
	AC アダプター (カメラ専用) (品番：AD-7001)	2		取扱説明書 (保証書含む)	1

※ 53 ページが保証書となっています。保証書にはお買い上げ日をご記入のうえ、大切に保管してください。

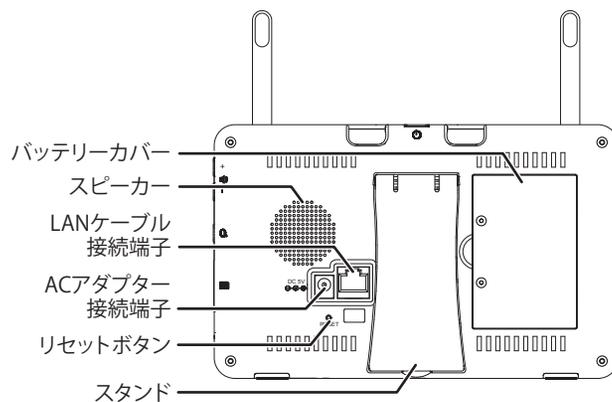
※ この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

■各部のなまえ (液晶モニター)

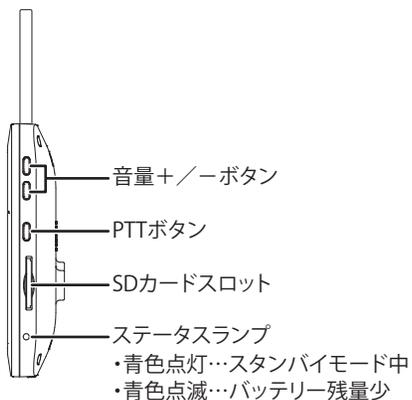
■正面



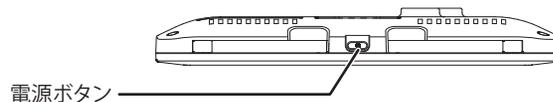
■背面



■右側面

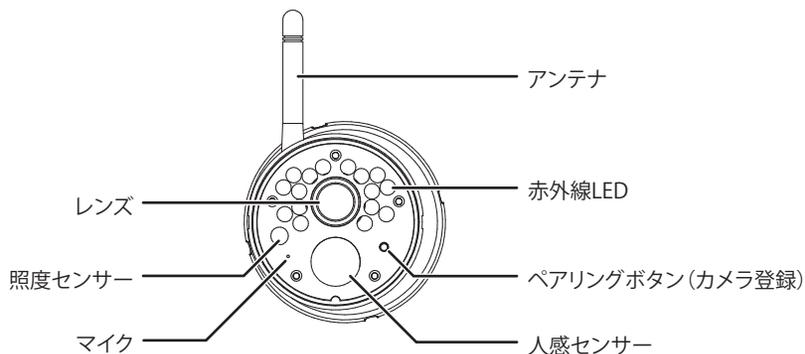


■上面

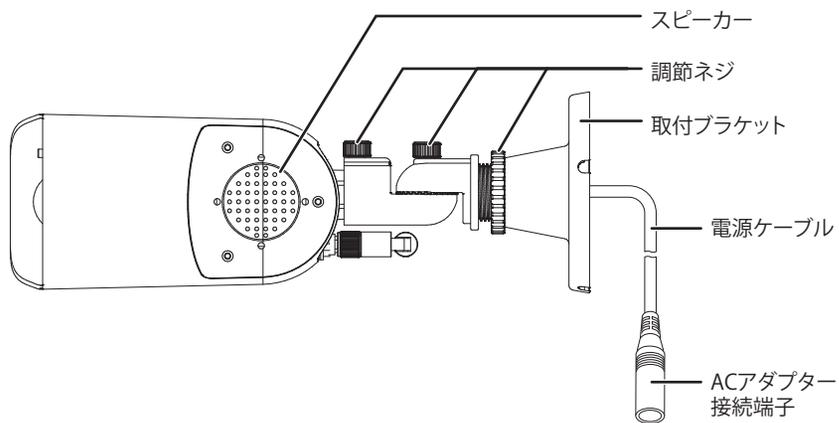


■各部のなまえ (カメラ)

■正面



■底面



■ 設置をする前に (必ず事前にご確認ください)

本機を設置する前に、必ず映像・音声および電波の受信確認を行ってください。

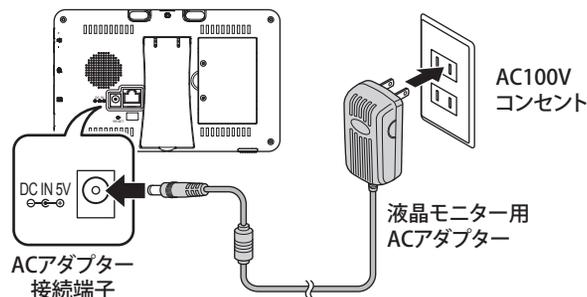
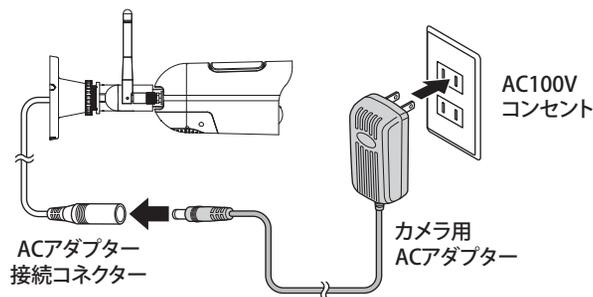
1 カメラおよび液晶モニターの電源を接続する

接続のしかたについては各ページをご覧ください。

- ・カメラにアンテナを取り付ける (☞次ページ)
- ・カメラに電源を接続する (☞次ページ)
- ・液晶モニターにバッテリーパックを取り付ける (☞14 ページ)
- ・液晶モニターに電源を接続する (☞15 ページ)

ご参考

- 映像が映らないときは、カメラの登録 (ペアリング) を行ってください (☞28 ページ)。



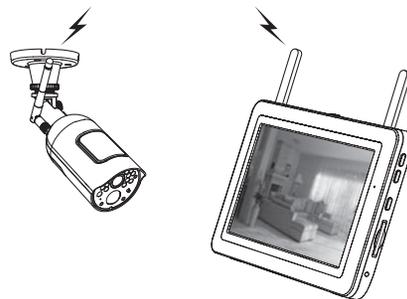
2 映像が映ることを確認する

液晶モニターの電源を入れ、カメラの映像が受信できることを確認します。

※カメラの映像を切り替えるには (☞21 ページ)。

3 カメラおよび液晶モニターを、それぞれ設置する予定の場所に移動させ、映像が映ることを再度確認する

カメラ、液晶モニターのアンテナ方向を調整するなどして、電波が良好に受信できる場所かどうかを確認してください。

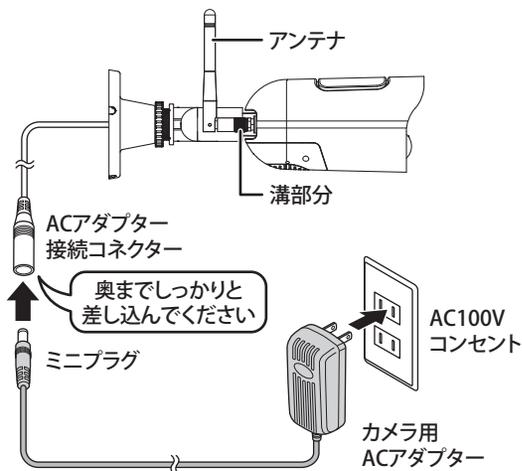


■カメラを準備する

1 アンテナを取り付ける

アンテナはあらかじめカメラに取り付けられています。

☞ アンテナはネジ式となっています。ゆるんでいる場合はアンテナ根元の溝部分を持って時計回りに回してください。



2 カメラ用 AC アダプターを取り付ける

付属のカメラ用 AC アダプターのミニプラグ側をカメラ背面の AC アダプター接続コネクタに接続します。コンセントプラグ側は家庭用コンセントに接続します。

☞ カメラには電源スイッチ、通電ランプ等はありません。電源を接続すると電源オンの状態となります。

ご注意！

- AC アダプターは必ず本機に付属の専用 AC アダプターをご使用ください。他の AC アダプターは使用しないでください。
- AC アダプターは確実に奥まで差し込んでご使用ください。
- AC アダプターは防水（防滴）仕様ではありません。水に濡れない場所でご使用ください。
- カメラの AC アダプター接続コネクタ部分は防水構造ではありません。コネクタ部分が水に濡れないように設置してください。

液晶モニターを準備する

液晶モニターは AC コンセント・内蔵リチウムイオンバッテリーの2電源方式です。用途や設置場所に合わせてお使いいただけます。内蔵バッテリーで初めてお使いになる際は、必ず AC アダプターを接続し、十分に充電してください。

バッテリーパックを取り付ける

1 バッテリーカバーを開ける

液晶モニター背面のバッテリーカバーを固定しているねじ2本をはずし、バッテリーカバーをはずします。

2 バッテリーパックを取り付ける

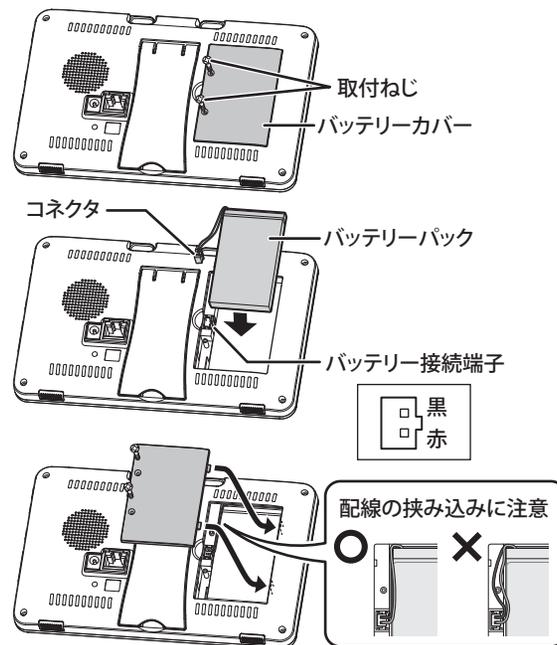
バッテリーパックを右図の向きで挿入し、コネクタ部分を液晶モニターのバッテリー接続端子にしっかり奥まで挿入します。

ご注意!

- バッテリーパックおよびコネクタは、挿入方向を間違えないようご注意ください。

3 バッテリーカバーを元通りに取り付ける

バッテリーパックの配線を挟み込まないように注意しながらバッテリーカバーを取り付け、ねじ2本でしっかりと固定します。



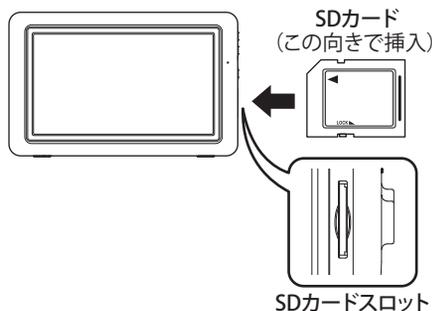
SD カードスロットに SD カードを挿入する

SD カードを挿入しておくと、映像を録画することができます (P.23 ページ)。また、本機ファームウェアをアップデートする際 (P.39 ページ) も SD カードを使用して行います。

挿入する際は、SD カードの向きに注意してカチッと音がするまで差し込んでください。

ご注意!

- SD カードの抜き差しは、必ず液晶モニターの電源がオフの状態で行ってください。



■液晶モニターを準備する (つづき)

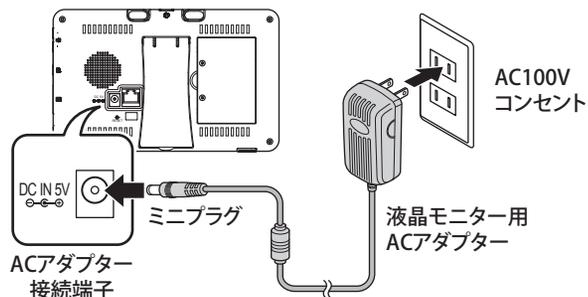
電源をオンにし、カメラの映像が映ることを確認する

1 液晶モニター用 AC アダプターを取り付ける

付属の AC アダプターのミニプラグ側を液晶モニター背面の AC アダプター接続端子に接続します。コンセントプラグ側は家庭用コンセントに接続します。

ご注意!

AC アダプターは必ず本機に付属の専用 AC アダプターをご使用ください。他の AC アダプターは使用しないでください。



2 電源をオンにする

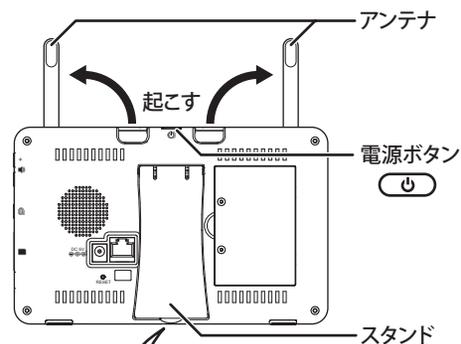
本体上面の電源 (⏻) ボタンを長押し (約5秒) すると、電源がオンになり、画面が表示されます。

カメラとの通信ができていれば、画面には接続カメラの映像が映し出されます。

液晶モニターの電源を切るときは…

電源 (⏻) ボタンを長く押す (画面表示が消えるまで)

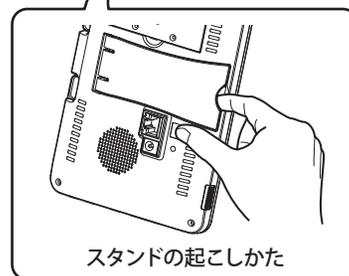
☞ 画面表示が消えたことを確認してください。



3 アンテナを起こし、液晶モニターを設置する

設置する場所の状況に応じて、アンテナを起こし、電波が良好に受信できる場所に設置してください。

設置の際は、背面のスタンドを起こしてください。



■カメラを設置する

カメラを設置する前に、あらかじめ映像・音声および電波の受信確認を行ってください（👉 12 ページ）。

設置場所にカメラを取り付ける

カメラを設置場所に固定する前に、仮設置の状態でもう一度映像および電波の受信確認を行うことをおすすめします。

またその際、カメラの取付方向や撮影範囲も併せて確認してください。

- 設置場所が本製品を取り付けるのに十分な強度のあることを確認してください。

1 カメラを設置する場所を決める

取り付ける場所が決まったら、取付穴（3ヶ所）の位置をペン等でマーキングしておきます。

- 電源ケーブルを設置面に通す場合は、あらかじめ設置場所にφ15mm程度の穴を開け、電源ケーブルを通してください。

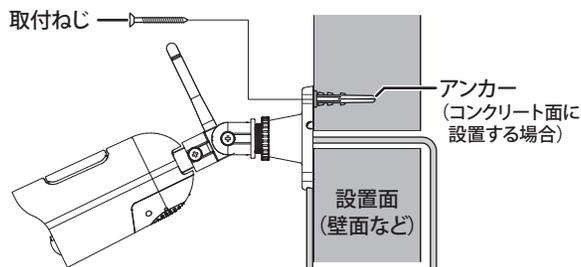
2 取付ねじ3本で取付ブラケット部を固定する

付属の取付ねじ3本で取付ブラケット部を設置面にしっかりと固定します。

- コンクリート面に設置する場合は、あらかじめ設置場所にφ5.5～6.0mm程度の穴を開け、付属のアンカーを打ち込んでから、取付ねじで固定してください。
- 取付ねじを締める際は、電動工具は使用しないでください。また、ブラケット部が破損しないように注意して締め付けてください。

3 ACアダプターを接続し、液晶モニターで映像を確認しながら、カメラの角度・方向を調整する

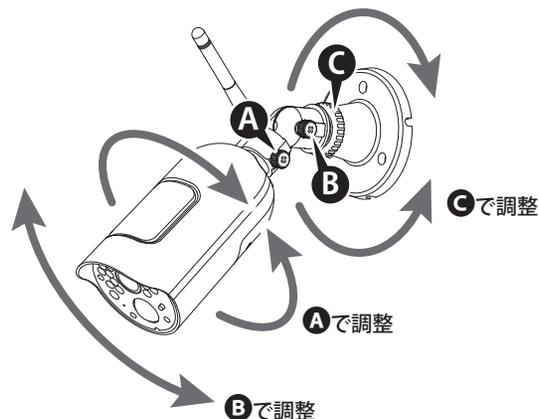
調整ねじを少しゆるめて角度・方向を調整します。
調整が終わったら、各部をしっかりと締め付けます。



電源ケーブルの処理について	設置面を通さないとき	設置面を通すとき
	ブラケット底面にある切り欠き（4ヶ所）のいずれかに配線を通します。	ブラケット位置の中心にφ15mm程度の穴を開け、配線を通します。

カメラの角度・方向を調整する

調整ねじ(A～C)を適宜ゆるめ、最適な角度・方向となるよう調整します。



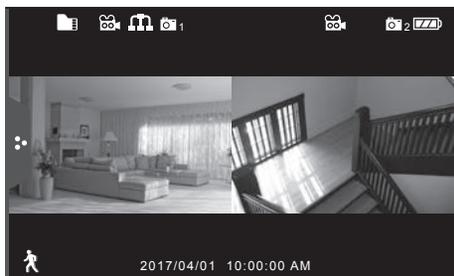
基本的な使いかた

液晶モニターはタッチパネル式となっています。操作はモニター画面に直接触れて（タップして）行います。

表示画面について

液晶モニターの電源をオンにし、カメラからの電波が受信できると、以下のような画面が表示されます。

分割表示モードについて



モニターを起動したときに表示される通常の表示画面です。この画面表示を「分割表示モード」と呼びます。

増設用カメラ（別売）をご使用の場合

別売の増設用カメラを登録すると、本機はカメラを最大4台まで増設できます。カメラを3台以上登録している場合、分割表示モード画面は4分割表示となります。

- ※ 画面に表示される各種アイコンについて詳しくは「表示アイコンについて」(☞次ページ) をご覧ください。
- ※ 一定間隔でカメラ映像を自動的に切り替えて表示することもできます。詳しくは「カメラモードを切り替える」(☞20 ページ) をご覧ください。

特定のカメラ映像を画面全体に表示にする (全画面表示モード)

(分割表示モード画面で)

全画面表示したいいずれかの画面を押す

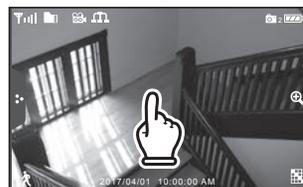
選択したカメラの映像に切り替わります。

もう一度押すと、分割表示モードに戻ります。



分割表示モード

全画面表示したい画面を押す



全画面表示モード

選んだ映像が全画面表示されます(音声もモニタリングされます)

- ※ 全画面表示モード中は、カメラからの音声もモニタリングされます。音量の調整は液晶モニター側面の音量+/-ボタンで行います。
- ※ 画面に表示される各種アイコンについて詳しくは「表示アイコンについて」(☞次ページ) をご覧ください。

表示画面について(つづき)

表示アイコンについて

分割表示モード・全画面表示モードの各モード中に表示されるアイコンには、それぞれ以下のものがあります。

■ 分割表示モード



① メニュータブ

この部分に触れるたび、「ポップアップメニュー」(☞次ページ)が表示/非表示されます。

② SDカード容量

- SDカードが挿入されているときに表示されます。
※ SDカードの空き容量が少ないときは、赤色で表示されます。
- アイコンを押すと、録画一覧画面(☞25ページ)が表示されます。

③ 新規録画データあり

新しい録画ファイルがあるときに表示されます。

④ 録画

押すとそのチャンネルの映像を手動で録画できます(☞24ページ)。

- ※ 録画中は赤色で点滅表示します。
点滅中に押すと録画を停止します。

⑤ ネットワークステータス

ネットワーク接続状態を表します。

 (緑色) インターネット接続中

 (赤色) インターネット未接続

 (黄色) アクセス中

 (緑色) インターネット接続中
(スマートフォンアプリ使用中)

⑥ カメラ番号(1/2/3/4)

カメラのチャンネル番号を表します。

⑦ SDカード書き込みステータス

SDカードが上書き可の設定になっている場合(☞32ページ)に表示されます。

⑧ モニターバッテリー容量

モニターの内蔵バッテリー残量が3段階で表示されます。



(満充電) ←→ (残量少)

※ 充電中は以下のように順次点灯表示します。



⑨ 動体検知録画

動体検知録画モード(☞24ページ)をオン/オフします。

※ 設定オン時は赤色で表示されます。

⑩ 日付・時刻

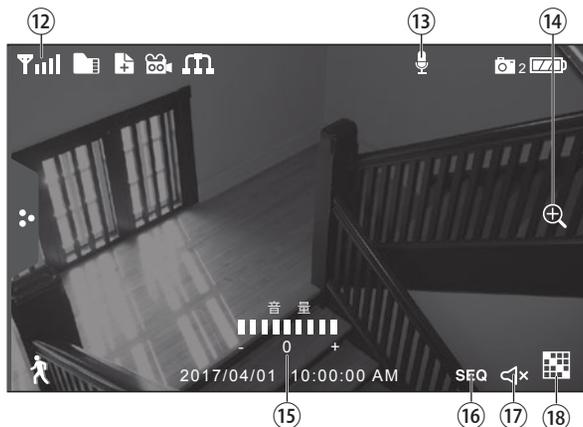
現在の日付・時刻が表示されます。

⑪ ファームウェア通知

新しいファームウェア(☞39ページ)がある場合にのみ表示されず(ネットワーク接続時のみ)。

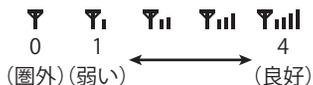
表示画面について(つづき)

■全画面表示モード



⑫ 受信強度

カメラからの受信電波強度を表します。



⑬ マイク

PTTボタンを押している間、モニターのマイクからカメラに送話できます(☞22ページ)。

※PTTボタンを押している間、青色で表示されます。

⑭ ズーム

ズーム画面を表示します(☞21ページ)。

⑮ 音量表示

液晶モニターの音量+/-ボタンを押したときに、現在の音量が表示されます。

⑯ 自動チャンネル切替(カメラを2台以上お使いの場合のみ)

表示チャンネルが自動で切り替わります(☞20ページ)。

⑰ 消音

音量が「0」のときに表示されます。

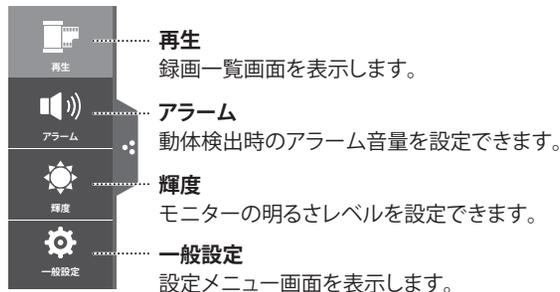
⑱ チャンネル切替(カメラを2台以上お使いの場合のみ)

表示チャンネルを手動で切り替えます(☞20ページ)。

ポップアップメニューを表示する

メニュータブを押す

押すたびに、ポップアップメニューが表示/非表示されます。



※各メニュー項目の詳細については「各種設定」の章(☞26～40ページ)をご覧ください。

ご参考

- ポップアップメニューやメニュー画面の表示中に、何も操作しない状態が約1分継続くと、自動的に元の画面に戻ります。

スタンバイモードについて

液晶モニターの電源がオンのとき、本体上部の電源ボタンを短く押すと、画面に「スクリーンセーバーにします」とメッセージが表示されたあと、液晶モニターの画面が消えてスタンバイ状態となります。

スタンバイ状態から復帰するには、画面をタップする、または液晶モニターのいずれかのボタンを短く押してください。

※ 動体検知設定が「オン」のとき、動体を検知すると自動的に復帰し、動体検知したカメラチャンネルの映像を表示します。

※ スタンバイモード中は、液晶モニター本体側面のステータスランプが青色点灯します。

※ ポップアップメニューやメニュー画面の表示中は、スタンバイモードに切り替わりません。

■カメラモードを切り替える

表示画面を各カメラの映像に自動、または手動で切り替えることができます。

ご参考

- 表示中は画面をズーム表示することもできます (④次ページ)。

カメラ映像を自動で切り替える (自動切替モード)

自動切替モードに設定すると、画面が各カメラの映像および音声に自動で切り替わります。

(全画面表示モード画面で)

画面右下の「 (カメラチャンネル切替)」を「SEQ」が表示されるまで繰り返し押す

自動切替モードになります。

表示画面が自動で各カメラの映像・音声に順次切り替わります。

※ 画面は約7秒間隔で切り替わります。

※ 表示中に画面のいずれかの部分 (メニュータブ、ズームボタン以外) を押すと、分割表示モードに戻ります。

※ 表示中に  を押した場合は、自動切替モードが終了し、全画面表示モードになります。



■カメラモードを切り替える (つづき)

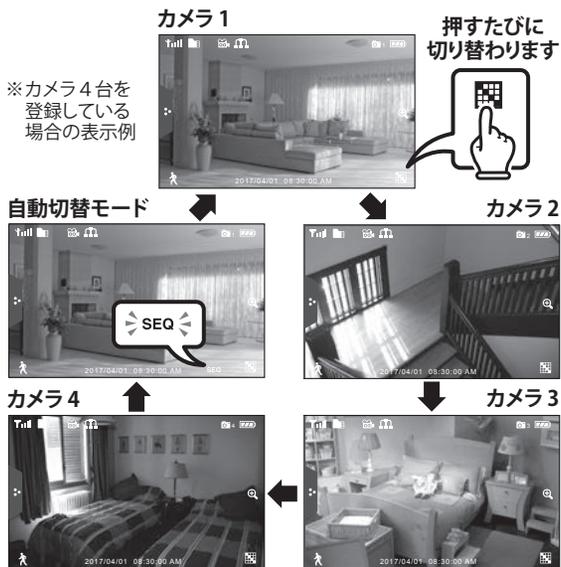
カメラ映像を手動で切り替える

(全画面表示モード画面で)

画面右下の「 (カメラチャンネル切替)」を押す

押すたびに現在選択しているカメラの映像および音声に切り替わります。

表示させたいカメラチャンネルが表示されるまで繰り返し押しします。



※ 表示中に画面のいずれかの部分 (メニュータブ、ズームボタン以外) を押すと、分割表示モードに戻ります。

■ズーム表示する

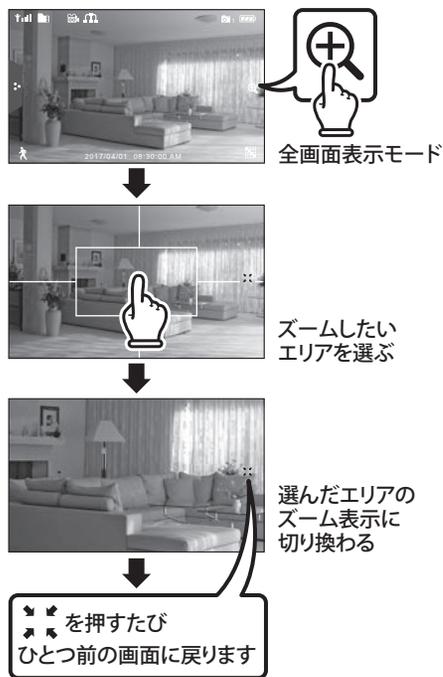
全画面表示モードで表示中は、表示している映像をズーム (拡大) 表示できます。

ズーム表示にする

(全画面表示モード画面で)

画面右横の「 (ズーム)」を押し、拡大したい部分を押し

選んだエリアがズーム表示されます。



※ 分割表示モード中はズーム表示できません。

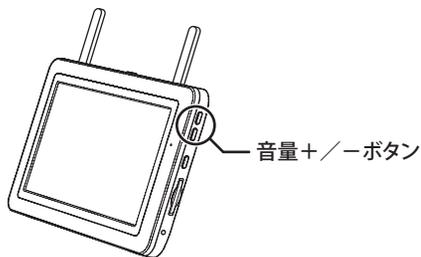
■元の画面に戻るには

ズーム表示中に画面右の「」を押すと、ひとつ前の画面に戻ります。もう一度押すと、分割表示モード画面に戻ります。

■液晶モニターの音量を調節する

本機はカメラに内蔵されている音声マイクで、カメラ設置場所周辺の音声をモニタリングすることができます。
音声モニタリング時の液晶モニターの音量は調節できます。

音量+/-ボタンを押す



画面に現在の音量が表示されます。
音量は0(消音)～9(最大)に調節できます。

● 工場出荷時設定…「5」

※ 0(消音)にした場合、画面右下に消音(🔇)アイコンが表示されます。

ご参考

- 分割表示モード中は、音声のモニタリングはできません。なおその際、音量+/-ボタンを押しても操作は無効となります。
- カメラ側のスピーカー音量は調節できません。
- カメラの向きや設置場所周辺の環境などによっては、音声をうまく集音できない場合があります。

■簡易トランシーバー機能を使う

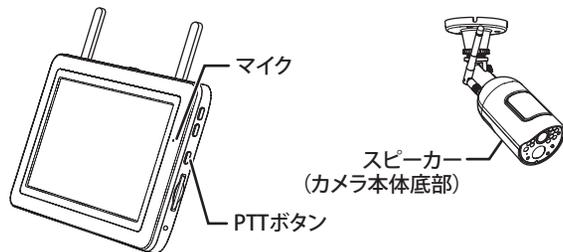
カメラと液晶モニターにはそれぞれマイクとスピーカーが搭載されています。

液晶モニターのPTTボタンを押し続けている間は、液晶モニターからカメラに送話することができます。

(全画面表示モード画面で)

液晶モニター側面のPTTボタンを押し続けながら送話する

押し続けている間、液晶モニターのマイクからカメラのスピーカーへ送話できます。



※ 液晶モニター側でPTTボタンを押し続けている間は、カメラ側の音声は聞こえません。

PTTボタンを離すと、カメラ側の音声聞こえる状態に戻ります。

ご参考

- 全画面表示モード時のみお使いいただけます。
- カメラ側のスピーカー音量は調節できません。

映像を録画する

映像を録画する際は、あらかじめSDカードを挿入しておく必要があります(☞14ページ)。

- SDカードが挿入されていないと、録画操作を受け付けません。
- 録画を行う前に「日付と時間」(☞33ページ)を正しく設定してください。

SDカードに関するご注意

- **本機で初めて使用するSDカードは、ご使用前に必ず本機メニューからフォーマットを行ってください**(☞35ページ)。
- **録画用のSDカードは必ず本機専用としてお使いください。他の機器と兼用すると、データの破損などのトラブルの原因となります。**
- 本機でお使いいただけるのは、最大容量128GBまでのSDカード、SDHCカード、またはSDXCカードです。
- 全てのSDカードの動作を保証するものではありません。
- 規格外のSDカードやSDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。
- SDカードの録画・再生操作中は、本機の電源を切ったり、カードを抜き差ししたりしないでください。
- SDカードの抜き差しは、必ず液晶モニターの電源を「オフ」にしてから行なってください。
- 本機ではSDカード自体のロック(書き込み禁止)機能は無効となります。カードがロックされていても録画されますのでご注意ください。
- SDカードの上書きについて「ファイル上書き」(☞32ページ)設定でSDカードの上書きを行わないよう設定している*場合、使用するSDカードに録画に必要な空き容量があることを確認してください。録画中に空き容量がなくなると、録画が停止し

てしまいます。事前に十分ご確認ください。

SDカードの容量がいっぱいになると、画面にアラートが表示されます。この場合は録画ファイルを削除するか、お使いのパソコンなどにデータを移動させてください。なお、上書きを行う設定の場合は、SDカードの容量が一杯になったとき、SDカード内に保存されている日時の古いデータから順に消去されます。

*注:工場出荷時設定は、“上書きをしない”設定です。

- SDカードの記録内容は、事故や故障によって消失や変化してしまうことがあります。大切なデータは必ずバックアップをお取ください。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- SDカードにも寿命があります。長期間ご使用後にデータの書き込みや読み出しができなくなった場合は寿命と考えられますので、新しいSDカードとお取り替えください。特に頻繁に動体検知が作動する場合や、長時間のスケジュール録画の設定では書き込みデータ量が多くなりますので、一般のデジタルカメラ等でのご使用に比べてSDカードの寿命が短くなります。
- SDカードを定期的にフォーマットしていただくことでSDカードエラーの発生する可能性が低くなります。**SDカードのフォーマットは本機のメニューから行ってください**(☞35ページ)。

録画時間・録画容量について

録画データを保存する際にご参考ください。

SDカード容量	録画可能時間(1チャンネル目安)	
	解像度・低(720p)	解像度・高(1080p)
8GB	約10時間	約8時間
16GB	約20時間	約16時間
32GB	約40時間	約32時間
64GB	約80時間	約64時間

※ 上記データは概算です。録音の有無等によりデータサイズは異なります。

※ 解像度の設定は「解像度」(☞28ページ)でカメラチャンネルごとに設定することができます。

録画ファイルについて

- 録画ファイルはファイルサイズ大きいため、「動体検知録画」での録画をおすすめ致します。
- 本機で録画した映像は日付別に保存され、録画日時と録画カメラ番号を表すファイル名で管理されます。

A 10 10 23 1
| 時 分 秒 | カメラ番号
└─A:午前/P:午後

- 録画ファイルは自動的に5分毎に区切られて保存されます。5分以上続けて録画する場合は、複数のファイルに分けて保存されます。

映像を録画する (つづき)

映像を自動で録画する (動体検知機能で録画する)

本機は動体を検知すると自動的に映像を記録する、動体検知録画機能があります。

画面左下の「 (動体検知)」を押す

動体検知モードが「オン」のときは、 アイコンが赤色表示されます。

押すたびに「オン」・「オフ」が切り替わります。

※ 動体検知録画中は  アイコンが赤色点滅します。

※ 動体検知モードが「オフ」のときは  アイコンが青色表示されます。

ご参考

- 録画時間は15秒・30秒・1分のいずれかに設定できます(☞30ページ)。
- 録画された映像は「録画一覧」(☞次ページ)で確認できます。
- 録画時間は動体検知が続くたびに延長されます。最後に検知したときから設定した録画時間(15秒・30秒・1分のいずれか)が経過したときに、録画を終了します。

映像を自動で録画する (スケジュール録画機能で録画する)

録画を行うカメラや録画を行う曜日、録画開始時間・終了時間を指定して録画する、スケジュール録画ができます。

※ スケジュール録画の設定方法については「スケジュール録画」(☞31ページ)をご覧ください。

映像を手動で録画する

録画するカメラを指定してボタンを押すことで、録画を任意に開始・終了することができます。

録画したいカメラ映像の「 (録画)」を押す

選択したカメラ映像の録画が始まります。

録画中は  アイコンが赤色点滅します。

終了するにはもう一度  アイコンを押します。

 アイコンが青色点灯に戻ります。

※ 録画された映像は「録画一覧」(☞次ページ)で確認できます。

ご注意!

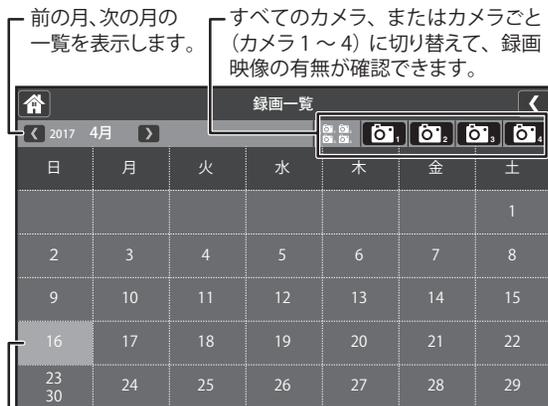
- 手動録画の場合、録画は自動停止しません。

録画した映像を見る・削除する（録画一覧）

録画ファイルを再生する

1 ポップアップメニューから「再生」を押す

録画一覧画面が表示されます。



録画映像のある日にはハイライト表示されます。

※録画一覧は、全画面または分割表示モード時に画面左上の アイコンを押しても表示させることができます。

2 録画映像のあるいずれかの日にちを押す

選んだ日にちの録画一覧がリスト表示されます。



3 確認したい映像ファイル名を押す

再生が始まります。



※再生中は画面下に表示される操作ボタンで、以下の操作が行えます。

	再生/一時停止		次の映像
	停止		前の映像
	巻戻し（×1/×2/×4/×8/×16）		
	早送り（×2/×4/×8/×16）		

4 録画一覧を終了するには、画面上部のいずれかのアイコンを押す

…ひとつ前の画面に戻ります。

…通常表示画面に戻ります。

ご参考

- 録画済みの映像を同時に複数の端末で視聴することはできません。（例：アプリを使用してスマートフォンで視聴しているときは、液晶モニターでの視聴はできません。）

録画ファイルを削除する

以下のいずれかの方法で削除できます。

- ・ 手順2のリスト表示画面で、ファイル名の右端にあるゴミ箱 アイコンを押す
- ・ 手順3の再生画面で、映像再生中に停止または一時停止し、操作バー内にある アイコンを押す

各種設定

■メニューについて

本機に関する各種設定は、液晶モニターのメニュー画面で行います。

メニュー画面を表示する

- 1 ポップアップメニュータブを押す
ポップアップメニューが表示されます。



- 2 設定を行いたいメニュー項目を押す
選んだメニューが表示されます。
(例：「一般設定」メニューを選んだ場合)



- 3 表示中のメニュー項目を終了するときは、メニュー画面上部にあるいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

※「アラーム」および「輝度」メニューを終了する場合は、ポップアップメニュータブを押します。

■メニュー項目の選択・設定のしかた

すべての操作はモニター画面に直接触れて（タップして）行います。表示される画面上のボタンや選択項目等を押してください。

ご参考

- メニュー画面表示中に、何も操作しない状態が約1分間続くと、自動的に通常表示画面（分割表示モード画面）に戻ります。

■ アラーム設定

カメラが動体を検知した際に、液晶モニター側でアラーム音を鳴らすように設定できます^(※)。

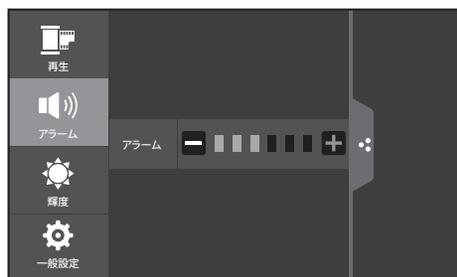
また、液晶モニターを移動しているときなどにカメラからの電波が圏外になった場合にも、アラーム音を鳴らしてお知らせします。

^(※) 動体検知設定が「オン」に設定されている必要があります。

- 工場出荷時設定…「0」（アラーム音を鳴らさない）

1 ポップアップメニューから「アラーム」を押す

アラーム設定画面が表示されます。



2 画面上の一または+を押し、お好みの音量に設定する

押すたびに設定音量でアラーム音が鳴ります。

※ 音量は0（無音）～6（最大）まで設定できます。
（0に設定した場合、アラーム音は鳴りません。）

3 終了するにはポップアップメニュータブを押す

■ 輝度設定

液晶モニター画面の明るさを設定できます。
各カメラチャンネルごとに設定することができます。

- 工場出荷時設定…「3」

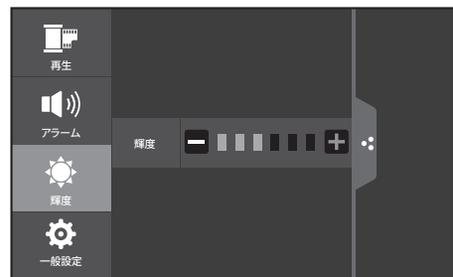
1 設定を行いたいカメラチャンネルを、全画面表示モードで表示する

ご注意！

- 設定の際は、必ず「全画面表示モード」にしてください。「分割表示モード」では設定画面は表示されますが、操作を受け付けません。

2 ポップアップメニューから「輝度」を押す

輝度設定メニューが表示されます。



3 画面上の一または+を押し、お好みの明るさに設定する

押すたびに画面の明るさが変わります。

※ 明るさは1（暗い）～6（明るい）まで設定できます。

4 終了するにはポップアップメニュータブを押す

一般設定

ポップアップメニューから「一般設定」を選ぶと、以下の6つの設定項目が表示されます。



設定メニュー	参照ページ
① カメラ設定	👉 28 ~ 30 ページ
② 録画設定	👉 30 ~ 32 ページ
③ システム設定	👉 33 ~ 36 ページ
④ 動体検知設定	👉 36, 37 ページ
⑤ ネットワーク設定	👉 37 ~ 39 ページ
⑥ ファームウェア更新	👉 39, 40 ページ

① カメラ設定

「カメラ設定」では、カメラに関する以下の設定を行います。

項目	設定の内容
登録 (ペアリング)	カメラと液晶モニターのペアリング設定をします。
On/Off	カメラの有効・無効を設定します。
解像度	カメラの表示画質 (【高】 1080p ・【低】 720p) を設定します。

登録 (ペアリング)

カメラと液晶モニターのペアリングを行います。

※ ペアリングは、別売のカメラを増設するときや、すでに登録済みのカメラを別のカメラチャンネルに登録し直すときなどに行います。

ご参考

- 1台の液晶モニターにカメラを最大4台まで登録できます。
- 複数台のカメラを登録する場合、登録は1台ずつ行ってください。

登録を始める前に、ペアリングを行うカメラをあらかじめ液晶モニターの近くに置いてください。

1 「カメラ設定」画面で「登録 (ペアリング)」を押す設定画面が表示されます。



■ 一般設定 (つづき)

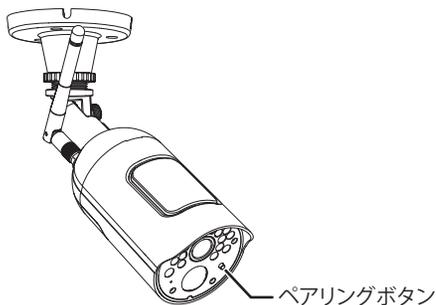
2 登録したいカメラチャンネル番号 (1～4のうちいずれか) を押す

液晶モニターがペアリングモードになり、30秒のカウントダウン画面が表示されます。



※ カウントダウン中は他の画面は表示できません。

3 30秒以内にカメラ正面にあるペアリングボタンを押す



ペアリングに成功するとカウントダウン表示が消え、約3秒後にカメラの映像が表示されます。

■ 複数台のカメラを登録するとき

ポップアップメニューから「一般設定」を選び、手順1～3を繰り返して登録を行ってください。

On/Off

本機に接続されているカメラの映像を表示、または非表示に設定します。

1 「カメラ設定」画面で「On/Off」を押す

設定画面が表示されます。



2 設定を行いたいカメラ番号 (1～4) の下にあるスイッチを押す

| (表示する) または ○ (表示しない) を押すと「しばらくお待ちください」とメッセージが表示されます。設定が完了すると、再び On/Off 設定画面に戻ります。

3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

ご参考

- ○ (表示しない) に設定しても、カメラの電源は「切」になりません。
- ○ (表示しない) に設定したカメラの映像は、画面に表示されません。

全画面表示モードおよびチャンネル切替時	チャンネル切替 (自動および手動) 時、チャンネルがスキップされます。
分割表示モード時	黒い画面が表示されます。

一般設定 (つづき)

解像度

本機に接続されているカメラの画質を設定します。

- 工場出荷時設定…「低」

- 1 「カメラ設定」画面で「解像度」を押す
設定画面が表示されます。



- 2 設定を行いたいカメラ番号 (1～4) の下にある「高」または「低」ボタンを押す

高	画素数：高 (1080p)
低	画素数：低 (720p)

※ この設定は録画ファイルのファイルサイズにも影響します。

- 3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

2 録画設定

「録画設定」では、録画に関する以下の設定を行います。

項目	設定の内容
動体検知録画時間	動体検知モードでの1回あたりの録画時間を設定します。
スケジュール録画	曜日や日時、カメラを指定して録画する設定ができます。
ファイル上書き	SD カードの上書き設定をします。
マイク On/Off	録音時、音声の記録をする・しないを設定します。

動体検知録画時間

動体を検知して録画を行う際の、1回あたりの録画継続時間を設定します。

- 工場出荷時設定…「15 秒」

- 1 「録画設定」画面で「動体検知録画時間」を押す
設定画面が表示されます。



- 2 設定を選ぶ

15 秒	動体を検知した際に、設定した時間継続して録画を行います。
30 秒	
1 分	

■ 一般設定 (つづき)

- 3** 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

ご参考

- 録画時間は動体を検知するたびに延長されます。最後に検知したときから設定した録画時間(15秒・30秒・1分のいずれか)が経過したときに、録画を終了します。

スケジュール録画

録画を行うカメラや録画の開始・終了時間を指定して録画できます。

※ 複数台のカメラを使用している場合は、一度に複数台のカメラ映像を録画することもできます。

ご注意!

- 1つのセッションで日付をまたいで設定することはできません(例: 午後11時から翌日の午前1時までを1セッションで録画する、等)。日付をまたいで録画スケジュールを設定したいときは、日付別にセッションを2つに分けて設定してください。
- 録画の実行前に、SDカードに十分な空き容量があるか確認してください。

- 1** 「録画設定」画面で「スケジュール録画」を押す

スケジュール録画設定一覧画面が表示されます。



スケジュール録画設定

例) 月曜の午前5時～6時にカメラ1の映像を録画する

- 2** 画面右下の「変更」を押し、登録内容を設定する

「変更」を押すとスケジュール録画設定画面が表示されますので、下記の①～④を設定します。



- ①カメラ(1～4)を選ぶ**

録画を行うカメラ(1～4のいずれか)を選びます。

- ②曜日を選ぶ**

録画を行う曜日を選びます(複数の曜日選択も可能)。

- ③開始時間、終了時間を設定する**

録画を開始、終了する時刻をそれぞれ設定します。

※ 日付をまたいで時間を設定することはできません。

- ④スケジュールを登録するには「保存」を押す**

設定が保存され、スケジュール一覧画面に戻ります。

※ 一覧画面で設定した日時が登録されているか確認してください。

- 3** 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

登録済みの録画スケジュールを削除するときは

スケジュール設定画面で、削除したい設定内容(カメラ番号、曜日、開始・終了時間)を画面上で設定したあと、「削除」を押します。

■ 一般設定 (つづき)

ファイル上書き (SD カードの上書き設定)

録画中に SD カードの容量が一杯になった場合に、SD カードに保存されたデータの上書きをする、しないを設定します。

- 工場出荷時設定…「いいえ (データを上書きしない)」

- 1 「録画設定」画面で「ファイル上書き」を押す
設定画面が表示されます。



- 2 設定を選ぶ

はい	データを上書きする ※ 録画実行中に SD カードの空き容量が一杯になった場合、SD カード内に保存されている日時の古いデータから順に消去されます。
いいえ	データを上書きしない ※ 録画実行中に SD カードの空き容量が一杯になった場合、録画が中止されます。

※「はい (上書きする)」に設定すると、全画面表示モードまたは分割表示モードで表示した際、画面右上に アイコンが表示されます。

- 3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

- …ひとつ前の画面に戻ります。
- …通常表示画面に戻ります。

マイク On/Off

録画の際、音声を録音する、しないを設定します。

- 工場出荷時設定…「| (録音する)」

- 1 「録画設定」画面で「マイク On/Off」を押す
設定画面が表示されます。



- 2 設定を行いたいカメラ番号 (1 ~ 4) の下にあるスイッチを押す

| (録音する) または O (録音しない) を選択します。

- 3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

- …ひとつ前の画面に戻ります。
- …通常表示画面に戻ります。

■ 一般設定 (つづき)

③ システム設定

「システム設定」では、システム全般に関する以下の設定を行います。

項目	設定の内容
日付と時間	日付と時間を設定します。
タイムゾーン	タイムゾーンを設定します。 (通常は使用しません。)
システム情報	液晶モニターおよびカメラのファームウェア情報を表示します。
初期化	設定を工場出荷時の状態に戻します。
SDカードフォーマット	SDカードを初期化します。
フリッカー	液晶モニター画面がちらつく場合などに設定します。

日付と時間

現在の日付・時刻を設定します。

※ スケジュール録画などはこの設定日時を基準としますので、正しい日付・時刻を設定してください。

1 「システム設定」画面で「日付と時間」を押す

設定画面が表示されます。



2 日付や時刻を設定する

手動で設定する場合

必要に応じて各項目(年・月・日・時・分・)を選び、それぞれ▲▼を押して設定します。

※「時」については AM または PM を押して、午前・午後を指定してください。

自動で設定する場合

「インターネット上のタイムサーバーと自動同期」を選ぶと、画面左の枠内にチェックマーク(✓)が付きます。

インターネット上の時刻サーバーから現在の日付・時刻をダウンロードし、自動調整します。

※本機がインターネットに接続されている必要があります。

※ネットワークの設定によっては自動同期できないことがあります。その場合は手動で日付・時刻を設定してください。

3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

⌂ …通常表示画面に戻ります。

■ 一般設定 (つづき)

タイムゾーン

タイムゾーンを変更する場合に設定を変更できます。

※ 通常は設定を変更する必要はありません。工場出荷時設定「(UCT+09:00) 大阪、札幌、東京、ソウル」のままご使用ください。

1 「システム設定」画面で「タイムゾーン」を押す

設定画面が表示されます。



2 タイムゾーンを設定する

▲▼を押して設定します。

※ サマータイムを適用するときは「サマータイムを自動で調整」を選びます。

3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

システム情報

液晶モニターおよび本機に登録されているカメラのファームウェア情報を確認できます。

1 「システム設定」画面で「システム情報」を押す

画面が表示されます。



2 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

■ 一般設定 (つづき)

初期化

すべての設定(下表に記載のものを除く*)を工場出荷時の状態に戻します。

*以下の各メニューの設定項目は初期化されません。

カメラ設定	登録(ペアリング)・On/Off
システム設定	日付と時間・タイムゾーン
ネットワーク設定	パスワードをリセット ※パスワードの初期化を行いません。

1 「システム設定」画面で「初期化」を押す

設定画面が表示されます。



2 設定を初期化するには「はい」を選ぶ

「はい」を選ぶと、「初期化中」とメッセージが表示され、直ちに設定の初期化が行われます。

初期化が完了すると、再び手順1の画面に戻ります。

3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

 ...ひとつ前の画面に戻ります。

 ...通常表示画面に戻ります。

SD カードフォーマット

本機に挿入されているSDカードを初期化(フォーマット)します。

※初期化すると、SDカード内のすべてのデータが消去されます。誤ってデータを消去することのないよう、くれぐれもご注意ください。

1 「システム設定」画面で「SD カードフォーマット」を押す

設定画面が表示されます。



2 「はい」を選ぶと確認画面が表示されるので、フォーマットするにはもう一度「はい」を押す

「フォーマットしています…しばらくお待ちください」とメッセージが表示され、初期化が行われます。

初期化が完了すると、「システム設定」画面に戻ります。

3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

 ...ひとつ前の画面に戻ります。

 ...通常表示画面に戻ります。

■ 一般設定 (つづき)

フリッカー

液晶モニター画面がちらつくときは、この設定を変更することで、ちらつきを解消できる場合があります。

- 工場出荷時設定…「50Hz」

- 1 「システム設定」画面で「フリッカー」を押す
設定画面が表示されます。



- 2 「50Hz」または「60Hz」を選ぶ

- 3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

④ 動体検知設定

「動体検知設定」では、動体検知に関する詳細な設定が行えます。設定はカメラごとに行います。

項目	設定の内容
動体検知感度	動体検知の検知感度を設定します。
マスクエリア	映像内で動体検知を行わない範囲を指定できます。

- 1 「一般設定」画面で「動体検知設定」を押す
動体検知設定画面が表示されます。



- 2 設定を行いたいカメラ番号(1～4)の「動体検知感度」または「マスクエリア」を押す

「動体検知感度」を設定する

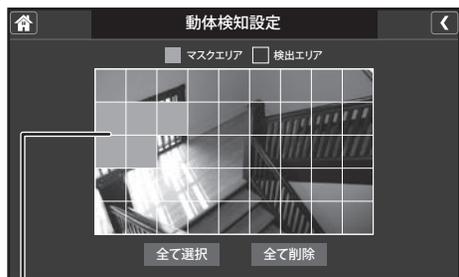
高	感度を上げる
低	感度を下げる
Off	動体検知を行わない

お好みの設定値を選んで設定します。

- 工場出荷時設定…「Off」

■ 一般設定 (つづき)

「マスクエリア」を設定する



マスクエリア(青色)
…指定した部分の動体検知を行いません。

「マスクエリア」を選ぶと、設定画面が表示されます。
表示画面内で、検知したくない場所の枠を押すと、青色に塗りつぶされ、非検知エリアに指定されます。

※画面上で見えている部分が検知を行う範囲(検知エリア)となります。

3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

5 ネットワーク設定

「ネットワーク設定」では、インターネット接続に関する設定や、関連情報の確認が行えます。

項目	設定の内容
詳細設定	インターネットに接続する際の IP アドレス割り当て方法を設定します。
パスワードをリセット	パスワードを初期化します。
システム情報	ネットワーク情報、製品端末情報などを表示します。

詳細設定

インターネットに接続する際に必要となる IP アドレスの割り当て方法を設定します。

DHCP または固定 IP のいずれかを選びます。

※ 通常は「DHCP」を選んでください。

(DHCP サーバー機能を搭載したブロードバンドルーターなどに接続し、自動で IP アドレスを取得させる設定方法です。)

1 「ネットワーク設定」画面で「詳細設定」を押す 設定画面が表示されます。



■ 一般設定 (つづき)

2 「DHCP」 または 「固定 IP」 のいずれかを押す

DHCP	IP アドレスを自動で割り当てる ※ 画面中央にあるスイッチを押します (または ○)。
固定 IP	IP アドレスを手動で設定する ・ IP アドレス ・ サブネットマスク ・ デフォルトゲートウェイ ※ 各欄を選択すると画面右上にテンキーが表示されます。ご契約のインターネット回線の設定値に基づき各項目を入力したあと、画面下部にある「保存」を押してください。

※「固定 IP」を選んだ場合は、以下の設定画面が表示されます。

固定IP設定画面



設定が終了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。**必ず再起動を行ってください。再起動しないと設定が有効にならず、「ネットワーク情報」などが更新されません。**

3 設定を有効にするため、「はい」を選んで液晶モニターを再起動する

液晶モニターが再起動後、受信画面を表示します。

4 正しく接続されたことを確認する

「システム情報」(📄次ページ)を表示してネットワーク情報が取得できていることを確認してください。

パスワードをリセット

スマートフォン、タブレットなどを使って外部から本機へ接続する際は、パスワードが必要となります。

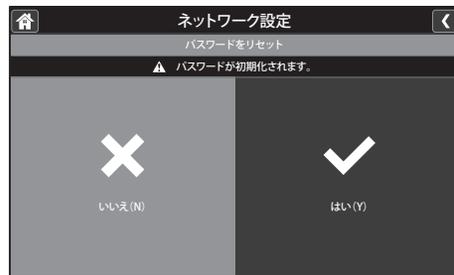
- パスワードの工場出荷時設定…「000000」

ご参考

- パスワードの設定・変更はスマートフォンアプリ「U Guard」で行います。液晶モニターではパスワードのリセット(工場出荷時設定に戻す)のみ行うことができます。

1 「ネットワーク設定」画面で「パスワードをリセット」を押す

設定画面が表示されます。



2 設定を初期化するには「はい」を選ぶ

「はい」を選ぶと、「パスワードをリセットします」とメッセージが表示され、パスワードが初期化されます。初期化が完了すると、再び元の画面に戻ります。

3 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

◀ …ひとつ前の画面に戻ります。

🏠 …通常表示画面に戻ります。

■ 一般設定 (つづき)

システム情報

IP アドレスなどインターネット設定に関する情報や、機器の固有 ID 番号 (UID) などを確認できます。

- 1 「ネットワーク設定」画面で「システム情報」を押す
システム情報画面が表示されます。



- 2 終了するにはメニュー画面上部のいずれかのアイコンを押す

- ◀ …ひとつ前の画面に戻ります。
- 🏠 …通常表示画面に戻ります。

⑥ ファームウェア更新

「ファームウェア更新」は、本機のファームウェアを更新するとき 사용됩니다。

ご注意！

- ファームウェアの更新には時間が掛かる場合があります。そのため更新を行う際は必ず液晶モニターを AC アダプターに接続し、常時給電した状態で行ってください。

ファームウェア更新には、以下の2つの方法があります。

- インターネットダウンロードによる更新
- SD カードによる更新

インターネットダウンロードによる更新

最新版ファームウェアがある場合には、液晶モニター画面右下に

📌 アイコンを表示してお知らせします。

※ 最新版ファームウェアのお知らせを受信するには、本機がインターネットに接続している必要があります。

- 1 「一般設定」画面で「ファームウェア更新」を押す
設定画面が表示されます。



■ 一般設定 (つづき)

2 「サーバーから更新」を押す



3 更新を行うには「はい」を選ぶ

更新が始まると、経過画面が表示されます。
更新が終了すると、本機は自動的に再起動されます。

SD カードによる更新

最新のファームウェアに関する情報を、ユニデンホームページでご確認ください。

<http://www.uniden.jp/support/softwaredl.html>

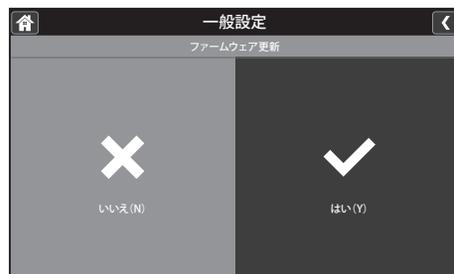
事前にユニデンホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、SD カードのルートディレクトリに保存してください。
保存した SD カードを、モニターの電源がオフの状態でもモニター側面の SD カードスロットに挿入してください。

※SD カードの挿入のしかた (☞ 14 ページ)

1 「一般設定」画面で「ファームウェア更新」を押す 設定画面が表示されます。



2 「SD カードから更新」を押す



3 更新を行うには「はい」を選ぶ

更新が始まると、経過画面が表示されます。
更新が終了すると、本機は自動的に再起動されます。

スマートフォンやタブレットからアクセスする

■はじめに

ユニデン オールインワン ワイヤレスカメラ・モニター セット UDR7011 は、専用アプリをインストールしたスマートフォンやタブレットから、カメラ映像を表示・確認したり、スナップショット（静止画）を記録することができます。

※ 本機能を使用するためには、液晶モニターをお使いのインターネット回線に接続する必要があります。

- 付属の LAN ケーブルを使用し、本機をインターネットに接続する (☞ 42 ページ)
- 専用アプリをダウンロードし、インストールする (☞ 41 ページ)

おもな機能

専用アプリでお使いいただけるおもな機能は以下の通りです。

- リモートビュー
(スマートフォン・タブレットで外出先等からライブ映像を確認)
- カメラ映像の表示・確認
※ 分割表示はできません。
- 表示するカメラの切り替え
- 静止画の保存

動作環境

上記の機能は以下の機器でお使いになることができます。

- ・ iPhone®, iPad® または iPod touch®
- ・ Android™ スマートフォン または タブレットデバイス

ご参考

- 対応している OS のバージョンはそれぞれ以下の通りです。

iOS	6.0 以降
Android	2.3 以降

アプリをダウンロードし、インストールする

お使いのスマートフォンやタブレットなど、アプリをインストールしたい端末で右記の QR コードを読み取り、表示される指示に従って、専用アプリ「U Guard™」をインストールしてください。

※ App Store、Play ストアで「Uguard」と入力して検索することもできます。



画面の指示に従ってインストールを行ってください

スマートフォンアプリを使う

アプリに本機を登録する

アプリをインストール後初めてお使いになるときは、はじめに必要なとなる情報（接続する機器に関する情報）を登録します。

※ 本書では Android スマートフォンの場合を例に説明しています。

ご注意！

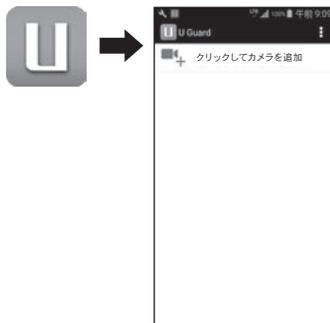
- 登録の際は、本機側（カメラ・液晶モニター）の電源がオンで、かつインターネットに接続されている必要があります。

1 「U Guard」を起動する

「U Guard」アプリのアイコンをタップします。

スタート画面が表示されたあと、以下の画面が表示されます。

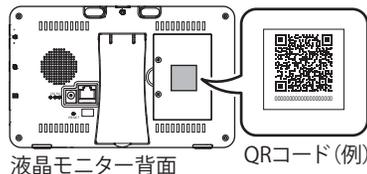
画面の「クリックしてカメラを追加」をタップします。



2 UIDを入力する



「UID」は液晶モニター背面の QR コードラベルに記載されています。



UID の入力方法には、以下の3つがあります。
いずれかの方法で登録を行ってください。

■ QRコードをスキャンして登録する

入力欄下部にある「スキャン」ボタンをタップすると、バーコードリーダーが起動します。液晶モニター背面の QR コードを読み取ると、自動で UID が入力されます。

■ 接続している LAN 内の液晶モニターを検索する

入力欄下部にある「検索」ボタンをタップすると、同一ネットワーク (LAN) 内にある液晶モニターを検索します。

液晶モニターが検索されると自動で UID が入力されるほか、IP アドレスも表示されます。

ご参考

- お使いのネットワークの設定等によっては、検索機能をご利用になれない場合があります。

■ UIDを手動入力する

入力欄をタップし、表示されたキーボードで UID を入力します。

3 デバイス名を入力する

表示されるデバイスの名称をお好みに合わせて変更できます。変更する際は入力欄をタップし、表示されたキーボードで任意の文字を入力します。

■スマートフォンアプリを使う(つづき)

4 パスワードを入力する

入力欄をタップし、工場出荷時設定「000000」を入力します。
※入力した文字は「・・・」のように表示されます。

5 入力が済んだら「OK」をタップする

登録が完了すると、デバイスリスト画面が表示されます。デバイス名と接続ステータス等が表示されます。



■アプリを終了するとき

デバイスリスト画面で画面右上の「:」をタップし、表示されたサブメニューから「終了」を選びます。



※端末の「戻る」ボタンを押し、「終了」を選んでも終了できます。

パスワードを変更する

登録が完了したデバイスに初めてアクセスすると、パスワードを工場出荷時設定から任意のパスワードに変更する画面が表示されます。



1 表示された画面の「古いパスワード」欄に古いパスワードを入力する

入力欄をタップし、工場出荷時設定「000000」を入力します。

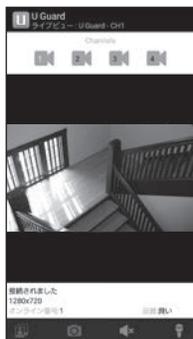
2 「新しいパスワード」欄に新しく設定したいパスワードを入力する

入力欄をタップし、新しいパスワードを入力します(半角英数のみ)。

スマートフォンアプリを使う (つづき)

3 確認のため「パスワードの確認」欄にもう一度新しいパスワードを入力し、「OK」をタップする

設定が完了すると、ライブビュー画面が表示されます。



ご参考

- **パスワードをリセットする(工場出荷時状態に戻す)には**
パスワードのリセット(工場出荷時設定に戻す)は、液晶モニターでのみ行うことができます。詳しくは「パスワードをリセット」(☞ 38 ページ)をご覧ください。

アプリの基本的な使いかた

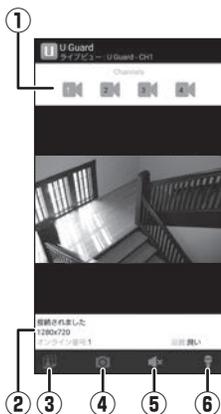
次回以降アプリを起動すると、登録済みのデバイスがリスト表示されます。

表示したいデバイス名をタップすると、そのデバイスの「ライブビュー」画面に切り替わります。



■スマートフォンアプリを使う(つづき)

■ライブビュー画面について

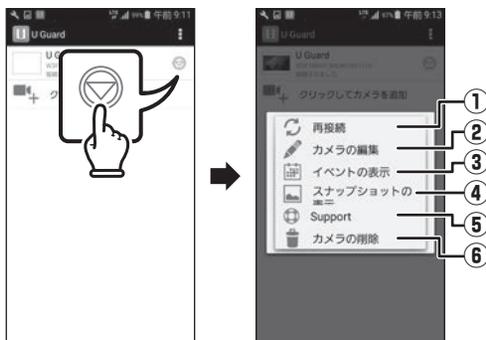


■ライブビュー画面を終了するとき

ライブビュー画面を終了してデバイスリスト画面に戻るときは、端末の「戻る」ボタンで操作してください。

■サブメニューについて

デバイスリスト画面でデバイス名欄の右端にある⌵をタップすると、サブメニューが表示されます。



● ライブビュー画面では以下の操作が行えます。

① カメラチャンネル切替

複数台のカメラを使用している場合に、番号(1~4)を押すと画面を選んだカメラチャンネルに切り替えます。

② ステータス表示欄

オンライン番号	現在のリモートアクセス数を表示します (最大4件まで同時アクセスが可能です)。
品質	ネットワーク接続品質を表示します。

③ スナップショットの表示

「スナップショット」で撮影した映像(静止画)を表示します。

④ スナップショット

押すとそのカメラチャンネルの映像(静止画)を撮影します。

⑤ スピーカー

カメラの音声を切り替えます。

🔊…モニタリングする(音声を聞く)

🔊×…モニタリングしない(音声を聞かない)

⑥ マイク

押すとスマートフォンからカメラに送話することができます。

● サブメニューでは以下の操作が行えます。

① 再接続

システムに再接続します。

② カメラの編集

登録済みデバイスの情報や、録画スケジュールの確認・編集ができます。

※詳細な設定内容については次ページをご覧ください。

③ イベントの表示

録画済みの映像を確認できます。

④ スナップショットの表示

記録済みの映像(静止画)を確認できます。

⑤ Support

サポートに関する各種情報やリンクが表示されます。

⑥ カメラの削除

選択しているデバイスの登録情報を削除します。

スマートフォンアプリを使う(つづき)

デバイスを編集する

「カメラの編集」画面で「詳細な設定」を開くと、以下の設定が行えます。



セキュリティコード	パスワードを変更します。 ※ 操作手順は「パスワードを変更する」(p.44 ページ) と同一です。
ビデオ品質	アプリ画面上でのカメラ映像の表示画質を3段階(高/中/低)に設定できます。
Light settings	(使用しません)
アラーム間隔	登録されているデバイスが動体を検出した際、アプリを起動しているスマートフォン・タブレットに通知します。 ※ ここでは通知が配信される間隔を設定します。
デバイス情報	ネットワーク情報、本製品の端末情報などを表示します。

それぞれの設定項目をタップして設定値を選択、または入力してください。

ご注意!

- 「アラーム間隔」は工場出荷時設定が「3分」となっておりますが、カメラの撮影環境によってはスマートフォン・タブレットに大量の通知が配信されることがありますので、適宜変更されることをお勧めします。

録画済みの映像を確認する

「イベントの表示」を開くと、録画済みの映像を確認することができます。



録画済みの映像が、カメラチャンネル番号と録画日時に基づきリスト表示されます。

■ リストを絞り込んで表示する

画面右上のQアイコンをタップすると、ソート条件が表示されます。

1時間以内/半日以内/1日以内/1週間以内の条件で絞り込み表示できます。また、日付や時間、カメラチャンネルなどの条件を指定して絞り込むカスタム検索もできます。

■ 録画済みの映像を再生する

再生したいファイル名をタップすると、再生画面に切り替わり、再生が始まります。

再生中は画面を拡大して表示したり、一時停止ボタンで再生を一時停止することができます。

ご参考

- 録画済みの映像を複数の端末で同時に視聴することはできません。
(例: アプリを使用してスマートフォンで視聴しているときは、液晶モニターで視聴することはできません。)

■故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

次のことを調べても、なお異常があるときは、<ユニデン>お客様センターへお電話いただくか、または<ユニデン>ホームページよりお問い合わせください。(☞裏表紙をご覧ください。)

カメラ・液晶モニター関連

症 状	チェック	対策・処置	参照ページ
カメラの映像が表示されない	●カメラと液晶モニターの電源は入っていますか?	●カメラと液晶モニターそれぞれに専用 AC アダプターを接続し、液晶モニターの電源を「オン」にしてください。	13～15
	●カメラと液晶モニターは十分電波の届くところにありますか?	●液晶モニターとカメラの距離を近づけてください。 ●設置場所を変更してみてください。	—
	●カメラと液晶モニターは正しくペアリングされていますか?	●カメラと液晶モニターをペアリングしてください。	28
	●液晶モニターがスタンバイモードになっていませんか?	●スタンバイモードのときは、モニター側面のステータスランプが青色点灯しています。復帰するには電源ボタンを短く押すか、画面をタップしてください。	19
	●液晶モニターでカメラが登録されていないチャンネルを選んでいませんか?	●カメラが登録されているカメラチャンネルに切り替えてください。	21
映像がコマ落ちする (カクカクする)	●電波の受信強度は良好ですか?	●全画面表示モードで電波の受信強度を確認してください。電波が弱い場合、設置場所を変更してみてください。	19
カメラの映像が切り替わらない	●表示したいカメラの On/Off 設定が「○ (表示しない)」になっていませんか?	●設定を「 (表示する)」に変えてください。	29
	●カメラの電源は入っていますか?	●カメラに AC アダプターを接続してください。	12
音声が聞こえない	●音量が 0 (消音) になっていませんか?	●音量 +/- ボタンで音量を調節してください。	22
	●分割表示モードで表示していませんか?	●分割表示モードでは音声は出力されません。音声をモニタリングするには全画面表示モードに切り替えてください。	17
カメラの音声がこもるようになった	●カメラのマイクに雨水などがかかり、濡れていませんか?	●カメラのマイクに雨水などが付着している可能性があります。頻繁に発生する場合は、設置場所や方向を変更してみてください。	—

■故障かな?と思ったら(つづき)

カメラ・液晶モニター関連(つづき)

症 状	チェック	対策・処置	参照ページ
受信状況が頻繁に悪くなる	●雨や雪が降っていませんか?	●カメラを屋外に設置している場合、降雨時や降雪時は受信状況が悪くなる場合があります。	—
	●以下のような設置環境の場合、受信状況が悪くなるおそれがあります。 ・ 近隣に電波塔や工場、基地等がある。 ・ カメラや液晶モニターのそばで電波干渉を及ぼす機器(電子レンジ等)を使用している。	●電波干渉を及ぼす機器(電子レンジ等)をカメラ、液晶モニターから遠ざける、またはカメラと液晶モニターの設置場所を変更してみてください。	—
無線到達距離(150m)以内に設置しているが受信できない、または電波が弱い	●カメラや液晶モニターの周囲に遮蔽物や反射物などがありませんか?	●カメラと液晶モニターの設置場所を変更してみてください。 ●無線到達距離はめやすです。遮蔽物などのない「見通し」での距離となります。	—
画面がフリーズしている(止まったまま動かない)	●受信中に電波が途切れたおそれがあります。	●症状が頻繁に起きる場合は、カメラをペアリングし直す、またはカメラと液晶モニターの設置場所を変える等してください。	—
動体検知録画モードがはたらかない	●「動体検知設定」の「マスクエリア設定」で、動体を検知したい箇所を「マスクエリア」に指定していませんか?	●検知したい箇所を「検知エリア」に指定してください。	36
	●動体検知感度の設定が「Off」になっていませんか?	●「高」または「低」に設定してください。	36
夜間撮影時、映像が何も映らない	●夜間、外灯などの光が入っていませんか?	●しばらく経っても映像が回復しない場合は、液晶モニターの電源を入れ直してください。 それでも解決しない場合はカメラの電源も入れ直してください。 ●設置場所やカメラの向きを変えるなどして、夜間でも正しく動作する場所に設置してください。 ●光が入る場所にカメラを設置すると、照度センサーがはたらかず、夜間撮影モードへの切り替えがされない場合があります。	—
夜間撮影時、雪が降ったような映像になる	●空気中のほこりやチリなどが赤外線LEDの光を反射するため、故障ではありません。	—	—
昼間でも映像が白黒になる	●カメラに搭載された照度センサーで周囲の明るさを感知し、自動的に夜間撮影モード(白黒映像)に切り替えています。	●設置場所やカメラの向きを変えるなどして周辺環境が明るくなるようにしてください。	—

■故障かな?と思ったら(つづき)

カメラ・液晶モニター関連(つづき)

症 状	チェック	対策・処置	参照ページ
カメラが登録(ペアリング)できない	●カメラの電源は入っていますか?	●カメラに AC アダプターを接続してください。	12
	●カメラのペアリング登録ボタンを短く押していますか?	●カメラのペアリング登録ボタンは短く押してください。長く押し続けているとペアリング動作を行えない場合があります。	—
液晶モニターの電源が入らない	●ACアダプターが接続されていますか?	●ACアダプターが接続されていることを確認してください。 ●内蔵のリチウムイオンバッテリーの寿命が考えられます。ACアダプターでご使用になるか、またはリチウムイオンバッテリーを新しいものに交換してください。	—

録画関連

症 状	チェック	対策・処置	参照ページ
録画が行われない	●「ファイル上書き」が「いいえ(上書きをしない)」に設定されている場合、保存先のSDカードに十分な空き容量はありますか?	●液晶モニター画面左上のSDカードアイコンが赤色表示の場合は空き容量がありません。空き容量のあるSDカードを挿入してください。	32
	●録画を行いたいカメラのOn/Off設定が「○(表示しない)」になっていませんか?	●設定を「 (表示する)」に変えてください。	29
	●接続していないカメラを選んでいませんか?	●録画を行いたいカメラのチャンネル番号を確認してください。	—
	●液晶モニターにSDカードが正しく挿入されていますか?	●液晶モニターにSDカードを挿入してください。	14
	●SDカードを本機でフォーマットしましたか?	●SDカードはご使用になる前に、必ず本機メニューでフォーマットを行ってください。	35
	●本機では使えないSDカードを挿入していませんか?	●本機で使用できるSDカードに交換してください。	23
	●SDカードが故障していたり、寿命ではありませんか?	●新しいSDカードに交換してください。	23
	●他の機器とSDカードを共用していませんか?	●SDカードは本機専用でご使用ください。	23

■故障かな?と思ったら(つづき)

録画関連(つづき)

症 状	チェック	対策・処置	参照ページ
スケジュール録画が正しく実行されない	●液晶モニターにSDカードが正しく挿入されていますか?	●液晶モニターにSDカードを挿入してください。	14
	●日付・時刻は合っていますか?	●正しい日付・時刻に修正してください。	33
	●録画スケジュールは正しく設定されていますか? また、録画スケジュールを設定したあと、 保存 ボタンをクリックしていますか?	●日付や時刻、カメラチャンネル番号などの設定内容を確認してください。	31
	●「ファイル上書き」が「いいえ(上書きをしない)」に設定されている場合、保存先のSDカードに十分な空き容量はありますか?	●液晶モニター画面左上のSDカードアイコンが赤色表示の場合は空き容量がありません。空き容量のあるSDカードを挿入してください。	32

インターネット・スマートフォンアプリ関連

症 状	チェック	対策・処置	参照ページ
インターネットに接続できない	●LANケーブルは正しく接続されていますか?	●液晶モニターに正しく接続されているか確認してください。	42
	●「ネットワーク設定」の「詳細設定」後に、液晶モニターを再起動しましたか?	●設定を有効にするには、液晶モニターを一度再起動する必要があります。	37
	●設定は正しく行われていますか?	●「ネットワーク設定」の「システム情報」を開いて、設定が正しいか確認してください。	39
アプリでのリモートビューができない	●液晶モニターの電源は入っていますか?	●本機にスマートフォン等からアクセスする際は、液晶モニター・カメラの電源が「オン」で、かつインターネットに接続されている必要があります。	42
	●液晶モニターはインターネットに接続されていますか?		42
	●一度に4台を超える端末から同時にアクセスされていませんか?	●一度に同時アクセスが可能な台数は4台までです。アクセス数はライブビュー画面のステータス表示欄で確認することができます。	46

■お手入れについて

汚れたときは

AC アダプターを抜いて、柔らかい布で本体を拭いてください。

※汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭き取ります。

お手入れに使用できないもの

ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面の仕上げをいためますので使用しないでください。

仕様

カメラ	
センサー型式	1/2.7 型カラー CMOS
有効画素数	1920 × 1080 (最大)
レンズ	3.6mmF1.9
最低被写体照度	1 ~ 8 ルクス
赤外線投光距離	5 ~ 8m
外形寸法 (取付マウント部除く)	128 × Ø67mm
重量 (取付マウント部含む)	315g
消費電力	3W (赤外線投光 OFF)、5W (赤外線投光 ON)
動作温度範囲	- 10°C ~ + 50°C
動作湿度範囲	10 ~ 85%
保護等級	IP65 ※ AC アダプター接続端子除く

液晶モニター	
ディスプレイサイズ/タイプ	7V 型 TFT LCD
ディスプレイ解像度	1024 × 600
タッチパネル	抵抗膜式
録画解像度	最大フルHD1080P 1920 × 1080
動作温度範囲	0°C ~ + 40°C
動作湿度範囲	20 ~ 80% (但し結露無き事)
外形寸法 (突起部除く・スタンド収納時)	197 (幅) × 123 (高さ) × 24 (奥行) mm
重量 (バッテリー含む)	445g
フリッカー低減	50/60Hz 切り替え
SD カード	SDHC、SDXC 対応 (128GB 対応)
充電時間	約 4 時間
使用時間	約 1.5 時間
消費電力	7W

無線通信部	
無線通信方式	2.4GHz 周波数ホッピング方式
周波数	2400MHz ~ 2485MHz
通信距離	見通し : 最大 150m

※ 1 集音した音声は、全画面表示の際に液晶モニターで聞くことができます。

※ 2 通信距離は妨害のない環境での見通し最大距離です。使用する環境により短くなります。

最新の商品情報やサポート情報は、ホームページにてご覧いただけます。

<http://www.uniden.jp/>



安全に関するご注意

ご使用前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 浴室やシャワー室では使用しないでください。本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。
- 不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。

<http://www.uniden.jp/support/manualdl.html>

愛情点検



長年ご使用の製品の点検を！

熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながる場合があります。

このような
症状は
ありませんか

- ACアダプターのコードが傷んでいる。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 正常に動作しなくなった。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜き、必ず<ユニデン>お客様センターにご相談ください。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。

注意事項

- 本機を使用できるのは日本国内のみです。
- 製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。
- お客様から弊社にお電話にてご連絡いただいた場合、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデンホールディングス株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
- 電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、土・日・祝日・年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。
- 大電力の工業施設等でお使いの場合には、ノイズが発生したり、LCD表示がちらつく場合があります。

● 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の登録商標または商標です。

<ユニデン>お客様センター

当社製品のお取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

サポートダイヤル **03-5543-2232**

<ユニデン> 製品情報サイト <http://www.uniden.jp/>